

# 大崎市役所 三本木庁舎



所在地：宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3  
 建築面積：3,301.09㎡  
 延床面積：7,588.53㎡  
 構造・規模：鉄骨造、4階建  
 照明更新工事：株式会社 松網田電気工事  
 照明更新完成：平成23年1月

S122

宮城県・大崎市三本木地区は、仙台市の北方約35kmに位置し、宮城県一の湯量を誇る鳴子温泉も近くにあります。大崎市役所三本木庁舎は、地球環境保全に向け、1,2階の執務室および会議室の照明をLEDベースライトストレートタイプに更新されました。

## 地球環境保全に向けて庁舎の照明をLEDにリニューアル

宮城県大崎市役所三本木庁舎は、平成12年に完成した4階建てで、2階建ての保健福祉センターも併設されています。庁舎は、4階まで各階に待合ホールを配した吹抜構造で、4階まで一直線に階段を設けた開放感豊かな空間となっています。1階は住民生活に直結した「室課体制」とし総務課、市民税務課、産業建設課などの窓口を設け、また、文化活動の拠点となる「ふれあいホール」も配置されています。2階は下水道課、農業委員会三本木事務所などの窓口を配置。3階は市政を担う特別室など、4階は議場とその関連施設が配置された構成となっています。

大崎市では、時代の要請に合致した地球環境保全に向けた取り組みとして、三本木庁舎執務室の照明をLEDに更新し、大幅な省エネ・CO<sub>2</sub>排出量の削減が図られています。

## 既存蛍光灯器具をLEDベースライトに更新。大幅な省エネ・CO<sub>2</sub>排出量を削減

1,2階執務室の照明は、システム天井の設備ラインに1.8mピッチで配置されていた32W蛍光灯2灯用器具調光形を、同寸法で省電力・長寿命のLEDベースライトストレートタイプ調光形（昼白色、消費電力78W、器具光束6,400lm）に置き換え、そのほかの設備はそのまま再利用されています。これにより、既存と同等の明るさ（平均設定照度1000lx）を確保しながら、大幅な省エネ・CO<sub>2</sub>排出量を削減しています。

一般会議室は、既存の40W蛍光灯2灯用埋込器具からLEDベースライトストレートタイプに更新。既存の器具よりもコンパクトなため、既存器具の埋込穴に合わせたリニューアプレートにセットして、違和感なく天井と一体感を形成しています。

照明制御は、監視室に設けられている既存中央制御装置（MESLシステム）と調光センサーにより、昼光利用制御でムダな明るさを抑制したり、タイムスケジュールによる昼休みなどの自動減光制御を行い、さらなる省電力・省力化を可能にしています。



1階窓口・執務室の照明 システム天井用の蛍光灯器具をLEDベースライトストレートタイプ調光形に更新



LEDベースライトストレートタイプに更新された2階窓口・執務室の照明



システム天井用LEDベースライトストレートタイプ



共用待合室からLED照明の執務室を望む



先進のLEDベースライトストレートタイプに更新された議会議室



LEDベースライトをリニューアプレートにセットして更新された一般会議室

### 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	システム天井用LEDベースライトストレートタイプ	LEM-30500-W50(改)×8-LD9	189	LED 消費電力:78W
	高出力形LEDベースライトストレートタイプ	LEDR-65001W-LD9	44	LED 消費電力:78W